

# ニイハマ写真部 まち歩き撮影会

新居浜駅周辺

2021年2月20日(土)  
10:00~12:30

Hello!  
NEW

新居浜



## 新居浜駅周辺について

計画から18年の歳月をかけ、平成27年に再開発が完了した新居浜駅周辺。大規模な区画整理を行い、賑わいづくりの核となる総合文化施設「あかがねミュージアム」をはじめ、駅前広場、駅前シンボルロード、駐車場・駐輪場、南北自由通路等が整備された。また、駅北東部には市指定史跡「正光寺山古墳群」があり、まさに新居浜市の過去・現在・未来が交差するエリアとなっている。

## 駅前シンボルロード (新居浜駅港町線)

新居浜駅から惣開(住友各社工場前)への最短経路として作られた道路。平成23年に「駅前シンボルロード」として生まれ変わり、平成26年には「あかがね物語ー過去・現在・未来ー」をテーマにしたモニュメント6作品A~Fが設置された。別子鉱山鉄道をイメージした舗装や混植植栽など、歩くのが楽しくなる歩道。

「人の広場」に各モニュメントの案内板があるよ!



## 1 正光寺山古墳公園

6世紀の古墳群や、かつて正光寺があった丘に整備された公園。発掘調査で6基の古墳(5つの石室)が確認され、約4,000点の出土品からは、冠の破片と考えられる金銅製品も見つかった。春には桜や芝桜が咲き、市街地が一望できる。



## 2 あかがねミュージアム(外観)

平成27年7月開館。「創る・学ぶ・育む」をコンセプトに、美術館・創作スペース・ホール・太鼓台ミュージアム等を備えた総合文化施設。新居浜市発展の礎「銅」の板を使用した外観が、酸化により緑青色に変化していく過程や、青石を金網製の蛇籠の中に詰めた斬新なデザインも見所。



## 3 東西自由通路

駅舎玄関に太鼓台の天幕のような大屋根を配置したり、支柱に1つ60kgもある別子銅山産業遺産の「からみレンガ」を使用する等、訪れた人々に新居浜の歴史や文化を伝える演出をしている。



## 5 人の広場「歓迎の門」

憩い・集い・語らいの場として整備された広場。訪れた人々を歓迎する意味を込めて作られたモニュメント「歓迎の門」は、端出場鉄橋等の別子銅山産業遺産をデザインに取り入れている。



## 6 JR貨物 新居浜駅

新居浜駅に併設された貨物駅。県内で最もコンテナ取扱量が多い物流拠点。本線の南側に位置し、東西に伸びるコンテナホームは迫力満点。



## 7 太空500型バケットローダー

昭和初期~昭和48年の閉山まで、別子銅山坑道内で実際に使用されていた、鉱石等をすくい取って鉱車に積み込む機械。



## 8 高木歩道橋

南には銅山峰や、ポケットパーク作品「リズム&ハーモニー」、北には工場の赤白煙突、そして駅前にはシンボルロードと、新居浜感満載の景色を見渡すことができる。



## 4 交通広場「歓喜坑」

別子銅山最初の坑口「歓喜坑」をイメージして制作されたモニュメント。



## 9 高木入口バス停

待合用ベンチに「からみレンガ」を使用している可愛いバス停。1つ1つ異なるレンガの色を楽しみつつ、柱に掲げられている解説プレートもお見逃しなく。



このマークがついているポイントで、写真家木村 孝さんの撮影レクチャーがあります。

スタート&ゴール

あかがねミュージアム 第2駐車場

新居浜 テレコムプラザ

東横INN 新居浜駅前

あかがねミュージアム

フジ新居浜駅前店

人の広場

交通広場

東西自由通路

正光寺山古墳公園

駅前南公園

コンテナホーム

JR新居浜駅 駐輪場

JR貨物 新居浜駅

別子鉱山鉄道 国鉄新居浜駅連絡線跡

南北自由通路(出逢いロード)